

総

会

適正な価格転嫁を

日合協東北連合会ら

日本アスファルト合材協会（日合協）東北連合会（野口典秀会長）は2024年度通常総会を7日、仙台市青葉区のホテルモントレで開いた。冒頭、野口会長は「道路は社会経済活動や国民生活の基盤であり、必要になる高品質なアスファルト合材を提供する役割を果たしていかなければならない」と強調。「原料である重油や電気、運賃の値上げをしっかりと価格に反映しなければ非常に厳しい状況になる」と警鐘を鳴らした。写真。

総会では本年度の事業計画と収支予算を承認。アスファルト混合物の需要、諸資材の動向などを調査し、情報交換を推進する。合材業界の実情について会員や



関係団体の理解を深めるための広報活動も継続する。

宮城県アスファルト合材協会（野口典秀会長）の通常総会も同日開き、任期満了に伴う役員改選で野口会長を再任した。

